

さて、この度 名古屋大学で国際シンポジウムを開催することになりましたので、お知らせさせていただきます。テーマは言語習得における母語の影響です。3月末にも同じテーマで、国際シンポジウムの第二回目を予定しております。

今回ご講演をくださる先生方は、言語学、日本語学、心理学、第一言語習得、第二言語習得などの分野でそれぞれ大変ご活躍の方々です。皆様のご参加を是非お待ちしております。

ご質問等ございましたら、中浜までお願いいたします。  
<<mailto:nakahama@lang.nagoya-u.ac.jp>>nakahama@lang.nagoya-u.ac.jp

国際シンポジウム： 第二言語習得における母語の影響

日時： 2005年1月14日 10:30 - 17:30

場所： 名古屋大学文系総合館7Fカンファレンスホール

10:30 - 11:30 名古屋外国語大学 曾我 松男先生 講演

演題：音声と文法に見られる母語干渉

11:30 - 12:45 広島大学 玉岡 賀津雄先生 講演

演題：日本語と中国語の語彙処理における言語間干渉 反応時間，誤答率，事象関連電位(ERP)の研究からの考察

14:00 - 15:15 サンフランシスコ州立大学 南 雅彦先生 講演

演題：第二言語としての日本語でのナラティブ構成能力の発達過程：トピックがナラティブのスタイルに及ぼす影響

15:15 - 16:30 オランダ ナイメゲン大学 Eric Kellerman 先生 講演

演題：New Uses for Old Language

16:30 - 17:30

レセプション